申　述　の　趣　旨

相　続　の　放　棄　を　す　る　。

申　述　の　実　情

※　相続の開始を知った日……平成 24 年 10 月 1 日

(1) 被相続人死亡の当日　　3　先順位者の相続放棄を知った日

2　死亡の通知をうけた日　　4　その他（　　）

放　棄　の　理　由	相　続　財　産　の　概　略
※ 1　被相続人から生前に贈与を受けている。 2　生活が安定している。 3　遺産が少ない。 4　遺産を分散させたくない。 (5) 債務超過のため。 6　その他［　　］	資産：農　地……約＿＿＿＿平方メートル　現　金預貯金……約 100 万円 山　林……約＿＿＿＿平方メートル　有価証券……約＿＿＿＿万円 宅　地……約＿＿＿＿平方メートル 建　物……約＿＿＿＿平方メートル 負　債……約 2000 万円

※故人の財産について分かっている範囲で記入します。
負債額についての証明などは必要ありません。

（注）　太枠の中だけ記入してください。　※の部分は，当てはまる番号を○で囲み，申述の実情欄の４，放棄の理由欄の６を選んだ場合には，（　　）内に具体的に記入してください。